

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム 月桃

作成日 : 平成 23 年 3 月 10 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画は、本人や家族の意向に沿って作成しているが、サービス担当者会議やモニタリングは、固定の介護計画作成担当者の設置がなく、管理者を兼務で行なっている為、他業務や行事 諸会議等により十分に実施されてない。	今までの業務計画等を見直し、改善を図ってサービス担当者会議やモニタリングの実施への取り組みを行ない、介護支援経過表の作成も含め、介護計画に沿った、サービス担当者会議やモニタリングを実施していく。	サービス担当者会議やモニタリングの意義を踏まえて、本人、家族、必要な関係者との連携を図り定期的な会議開催の実践が出来るよう実施に取り組んでいきたい。	3ヶ月
2	40	朝食は事業所で調理しているが、昼、夕食は法人からの配食になっており、献立や食材は3食とも母体病院の栄養士が作成している、その為、献立や食材の購入、調理を利用者と一緒に行なう機会が少なく、利用者の力を発揮する食事支援が十分に出来てない。	食事の盛りつけ、配膳、片づけ等の一連の作業に利用者が参加しているが、食材の購入、調理等については行なっていないので、今後は献立から食材の購入、調理等で、利用者の力が発揮できる場を提供して行きたいと思っている。	献立から 食材の購入、調理、片づけまでの支援①1～2回/月を目途に昼食か夕食を事業所で作る、慣れて来たら回数を増やしていく②1回/1～2週 3時のおやつ作りを行なう③利用者1人1人の誕生会の時にケーキ作りを行なう。	3ヶ月
3	49	現在行なっている外出支援は、庭の散歩やドライブが主である、買い物支援も行なっているが隣にある母体病院の売店での買い物が多い。時々スーパーでの買い物も行なっているが買い物した後 直ぐ帰所している状態である 今後は時間にゆとりを持った外出支援の取り組みが必要と思う	①外出先でゆっくりと時間を過ごせるような取り組みを行なう、②スーパーでの買い物だけでなく、買い物帰りに喫茶店に行ったり、外食の支援を取り入れる。③家族や地域の方を含めた外出支援を行なう。④定期的実践する	①定期的実施出来るに職員の役割りを分担して少人数からの支援を計画する。②利用者の力の程度を把握して、利用者に見合った支援を行なう。④喫茶店や外食支援では予め場所の把握等に努める。⑤家族の方も参加出来るような働きかけや入店先の方への協力支援を行なう。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。